

第 141 号

2016 年 7 月 22 日

発行 平 生 町 議 会

〒742-1195

山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1

TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109

発行責任者 福田 洋明

編 集 議会広報広聴調査特別委員会

議 平生町
議会だより



子どもたちの田植体験（中央児童館）

6 月
議 会 報 告

定例会..... 2ページ

いっぱん質問..... 3ページ

議会の動きなど..... 12ページ





平成28年第2回平生町議会定例会が、6月14日から24日までの11日間の日程で行われ、議案として条例3件、承認2件、議員提出議案1件が上程されました。各議案は、全会一致で可決されました。一般質問では10人の議員が町政の諸課題について質問しました。

条 例

- ・平生町犯罪被害者等への支援に関する条例
- ・平生町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・平生町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

承 認

- ・平生町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の専決処分
- ・平生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

議員提出議案

議員提出議案第1号

事務検査に関する決議

地方自治法第98条第1項の規定により、次のとおり事務の検査を行うものとする。

記

1 検査事項

- (1) 地方交付税の算定に関する事項
- (2) 予算編成に関する事項
- (3) 組織・機構の見直しに関する事項
- (4) 職員の職務遂行能力の向上に関する事項

2 検査方法

- (1) 関係書類及び報告書の提出を求める。
- (2) 検査は総務厚生常任委員会に付託して行う。

3 検査権限

本会議は1に掲げる事項の検査を行うため、地方自治法第98条第1項の権限を総務厚生常任委員会に委任する。

4 検査期限

総務厚生常任委員会は1に掲げる検査が終了するまで閉会中もお検査を行うことができる

6月15日の全員協議会にて、行政から平成27年度普通交付税算定において、高齢者保健福祉費の居宅介護サービス受給者数を440人のところを770人と間違え、6,676万円の過大交付を受けていたとの報告を受けました。この報告を受け、6月21日の総務厚生常任委員会で執行部側の業務遂行体制、財政に与える影響を問題視し、審議した結果、委員会提案による「事務調査に関する決議」を上程し、本会議において全会一致で可決されました。この決議の目的は、町の予算調製・執行が適切にかつ計画的、合理的に行なわれているか検証するものです。検査事項・方法・権限・期限は左記のとおりです。



細田留美子 議員

いっばん質問



が聞きたい

質 災害時住民を守る取組みは

答 公共施設管理計画を今年度に策定し、整備を行なっていく

質

各地で災害が多発しているが、町内の防災拠点の耐震化は大丈夫か。
本庁舎は築56年と古い。被災時の職員への安全対策と代替施設は考えているのか。電源の確保と各職員のパソコンのデータはどうなっているのか。
防災無線等の通信手段と行政データのバックアップは特に重要だ。住民の暮らしを守るための対策を聞く。

答

町長

公共施設管理計画を今年度に策定し、整備を行っていく。
本庁舎の建て替えは、検討委員会で検討する。第3庁舎を災害対策本部の代替施設とする。電源は、非常用発電機3基と24時間もつバッテリーで確保できる。データは、毎日、北海道のデータセンターに送信しバックアップを行なっている。



庁舎に3基ある非常用発電機

質 コミュニティ協議会の支援を問う

答 行政としてやることはしっかりやって、バックアップしながら体制を作っていく

質

町内すべてのコミュニティ協議会が設立され、住民と行政による参加と協働の核ができた。
行政が担ってきた事業を協議会に移管する場合、地区民に不公平感が生まれないような配慮が必要となってくる。
住民組織が途中で挫折しないよう行政は責任を持って支援していく体制を練らなくてはならない。
町長と副町長の決意とこれからの工程を示す。

答

町長

行政としてやることはしっかりやって、バックアップしながら体制を作っていくか、と、将来は、乗り切っていくけない。
大変大きな責任と使命感を感じて、取り組みを進めさせていただいている。
職員に、今後まちづくりをしつかり一緒にやっついていこうということをしつかり強く言い、しつかりバックアップする。



討議中の佐賀コミュニティ協議会



淵上正博 議員

質 上関原発建設は中止を

答 安全安心を第一に考え対応していく

質

福島原発事故から5年が過ぎた。いまだに10万人もの人が避難生活を強いられている。全国世論調査では6割が再稼働反対である。

2013年9月から、約2年にわたり、「稼働原発ゼロ」が続いた。

これは、日本社会は原発なしでも生活できることが証明された。

上関に原発が建設されても平生町民は何もプラスにならない。

上関原発建設は中止すべきだ。



原発建設予定地の上関町

答

町長

国のエネルギー政策にかかわる重要な問題と受けとめている。

国や県、また上関町意向等も踏まえ全体の状況を見きわめ対応したい。

町民の安全安心を第一に考え町としても、対応していく。

質 聴覚障害者の災害対策は

答 平生町災害時要援護者支援マニュアルを検討中

質

聴覚障害者は、災害時に防災無線の声やサイレンなどが聞こえない。「災害が発生したことが自分から知らない」「避難行動が行えない」ことになる。

また、聴覚障害者に対する手話通訳者が圧倒的に少なく、災害時には対応できないといわれている。

聴覚障害者に対する災害対策は、障害者のための防災指針は。

答

町長

聴覚障害者あるいは高齢者から子供また各生涯の部位によって、個別の対応が求められる。要援護者の方々の災害対応について、平生町災害時要援護者支援マニュアルを策定中である。

防災指針については当面この支援マニュアルでカバーしたい。

また、今後見直す点があれば見直す。



町内の福祉施設



岩本ひろ子 議員

質 町民活動への補助金制度について

答 審査基準に基づいて公益性や計画性をチェックし交付の方向で取り組んでいく

質

今後ますます高齢化していき平生町においても行政だけで十分な公共サービスを提供することは難しくなっていくことが考えられる。そこで平生町ではコミュニティ協議会が6カ所で設立されスタートしたばかりだ。そこへの補助金また既存の諸団体の活動にも補助金が出されているが補助金制度の在り方と判断基準について問う。

答

町長

補助金については、行革に取り組む中で整理、合理化は大きなテーマであり活動に対して支援する事とし、見直しをしている状況である。
各組織に対する補助金等についてはチェックを継続する。
自治会活動への助成金支給、コミュニティ協議会については設立時に支給とは別に地域での活動は元気づくり交付要綱に基づいて活動資金を支給している。



まち・むらコミュニティ協議会事務所

質 町財政の状況について

答 行財政改革を着実に進めて行く

質

平成26年度決算に基づき財政指標を分析された。財政状況は悪化している状況だ。将来負担比率について平成25年度は182・30%だったが平成26年度には4年前の190・1%と同じ数値と悪くなっている。この事についてどう分析しどのように認識しているのか。また、早急な改善策を問う。

答

町長

今回標準財政規模、いわゆる交付税等が減ったため比率が悪くなった。
これから充当可能な財源を増やす取り組みが大事となり新たな税の検討をしながら、財源の増加につながる対応をする。合わせて行財政改革を着実に進めて行く。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金財政需要額算入額})}$$

将来負担比率計算式



村中仁司 議員

質 災害への取り組みについて

答 安否確認は自主防災組織等の協力を得て情報を共有していく

質

東南海、安芸灘、伊予灘の地震では津波が心配になる。平生小、児童館、平生幼稚園は同じ地域にあるが、津波で避難をする際、避難先とその経路は。災害が起きると安否確認が必要となるが、町としての安否確認は。地震、大雨等で町内の急傾斜地崩壊危険個所の日頃からの点検は。堤防の決壊で農産物が被害に遭った時、共済制度はあるが町としての対応は。

答

教育長

平生小学校と平生幼稚園連携して、避難訓練を毎年している。



避難訓練をしている児童館

答

町長

難先はまず運動場に集まり海抜20メートルの大星山方面へ、農免農道を通って700メートル移動する。

児童館についても同じ経路を通って避難する。

安否確認は自治会自主防災組織、社協、民生児童委員等の協力を得て情報を互いに共有していく。急傾斜地の点検は古い順番に定期点検を行っている。農産物被害については農業共済制度で対応して共済の効果が発揮できるように取り組みを進めていく。

質 国民年金と生活保護の併用について

答 個々の条件で金額も変わる

質

政府は年金の削減や年金受給年齢の引き上げをするのではないかととも言われている。そこに消費税のアップとなり、医療費の自己負担も増え、物価高になると高齢者は生活が苦しくなる。国民年金と生活保護の併用も考える必要もある。併用の場合年金が生活最低基準額を超えてはならないが、この最低基準額はいくらなのか。そして、生活保護費の出所は。

答

町長

生活保護と年金の受給は、年金を受給しているから生活保護の対象から外れるということではない。生活保護基準について平生町は3級地の1のランクに該当する。例えば、65歳単身所帯で生活補助費が6万390円になるが、個々の置かれた条件が違うのでそれによって金額も変わってくる。

生活保護費の出所は国が3/4、県が1/4である。



生活保護費の窓口



中本敦子 議員

質 本会議での一般質問の答弁とその後の対処について

答 平生町をよくして前向きな対応をしていく

質

議会の質問は町民の声として真摯に受けとめ改善、対策、実践しているか。

検討していく、取り組んでいく等々に終わらず明確に「できないならできない」、できるなら「いつごろ」。例えば①早急に②2年後③将来的に…方針を答えられないか。経緯を議会だよりや広報で知らせる気はないか。中途半端は信頼を失う。信頼構築こそが発展につながると思うが考えを問う。

答

町長

答弁については議会だより等で明らかにしている。経緯については機会あるごとに質問していただければ対応していく。議員の意見要望等はまさに町民の声だというふうに真摯に受け止めて対応しながら、みんなで平生町を少しでもよくしていくと、そこに向けて前向きなこれからの対応をお互いにしていくことが大事だと思っている。



3月号議会だより

質 職員採用とやる気を育てる上司の指導について

答 適性能力や意志をしっかりと採用基準に据える

質

夢と希望をもち採用されたであろう若者3名が2、3年で早期退職した。採用基準・新人教育・退職に対し説得・やる気を育てる指導力は、退職は無駄で損失ではないか。中途採用はあるのか、町民への影響はどうか、職員の士気があがらないのではないか。退職者を出さないためにどのような反省と対策を講じたか。

答

町長

職員採用については試験と面接を行い採用した。新人研修は2年度3度と各課の仕事等基本的な研修を重ねている。退職の際はひきとめたがそれぞれの事情があり自分の決めた方向に進まれた。上司の指導力については、人事評価という制度により個々の能力ややる気を伸ばす指導をしている。しっかりと本人の適性能力や意志を採用基準に据える。



町民サービスを司る平生町本庁舎





平岡正一 議員

質 災害防災対策 身近な対策の充実を

答 福祉避難所の受け入れ体制を確保する



老人福祉センター（福祉避難所指定）

質

熊本地震では、民家や庁舎の倒壊など、平生町でも身近に予想出来る被害が発生した。各課すべてが対応すべき課題がある。各課ごとに急いで対策をまとめて発表会を開くなど役場全体で取り組む必要がある。特に庁舎倒壊も予想され、その際の「業務継続計画」の策定は緊急の課題だ。

答

地域防災計画について所管の課でやるべきことをもう一度洗い出し、優先する業務は何か、各課での対応の在り方についてはしっかりと研修をしていきたい。大規模な地震、震災となると、福祉避難所としての受け入れ体制を十分確保していかなければならない。社協、民間の業者も含め協議をしながら、指定個所を増やすよう努力をしていく。

質 私たちぬきに私たちのことを決めないで!!

答 アンケート調査を行ない意見を盛り込む

質

4月1日に障害者差別解消法が施行された。法律は「合理的配慮の提供」を公的機関の義務としている。社会は非障害者が合理的な構造になっており「配慮されてきた人」で、障害者は「配慮の格差」に直面した人という説もある。

答

障害を理解し、障害のある方への配慮、手助けを行っていくというところで「あいさポート運動」の取り組みをしている。福祉関連計画の策定に当たっては関係者の方々、障害者の方々を含め参画いただき直接いろんなアンケート等も調査を行ないながらその人たちの意見も盛り込んで取り組みを進めている。



第3庁舎エレベーター



松本武士 議員

質 佐賀小地域で山村留学は

答 山村留学は難しい

質

図書貸出し返却を民間業者と協力していつでもできるようにしてはどうか。また、フェイスブックで図書館の情報発信はできないか。

総合計画で給食室を改修・改築を検討するところがあるが、今後も自校給食は続けるのか。佐賀小学校地域で、山村留学はできないか。

答

教育長

ホームページからの予約、検索システムがあり、予約した本を土日に来館して受け取り返却はボックスを設置しており、24時間返却できる。

図書館の情報発信は平生ファンクラブフェイスブックを活用していきたい。

給食はセンター方式自校方式いろんなことを想定して実際に予算に合うか検討していきたい。

山村留学は佐賀地域では難しい状況になるのではと考えている。



みんなが利用している平生町図書館

質 地域おこし協力隊員を迎え入れる準備は

答 3年後に隊員の働く場を確保する

質

3月議会にて町長は、地域おこし協力隊を入れるにあたって、「明確に課題を設けて迎え入れたい」と回答された。迎え入れるにあたっての「明確な課題」とは何か。

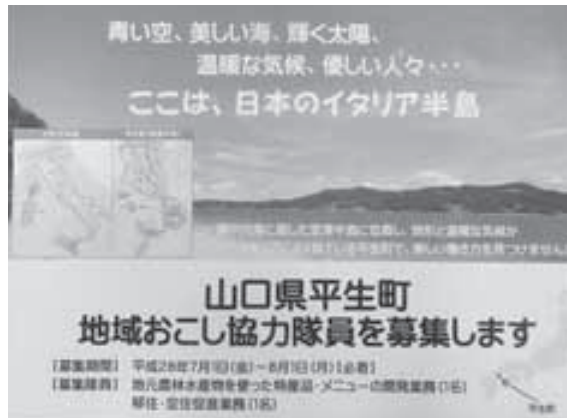
募集時期は。地元の方が面接官として加わるのか。住居の確保は。

地元住民自ら案内する体制の構築、地元協議会や後見人の準備はできているのか。

答

町長

地元農産物を使った特産品メニューの開発業務、地域ブランド地域地場産品の開発等々、移住定住促進業務、空き家等移住体験プログラム開発等々をホームページや関係機関を通じて、7月上旬から8月上旬にかけて募集を行なう。面接を行う際は地域の方への参画を呼び掛けていき、最終的には3年後に隊員が働く場を確保し、地域課題の解決や地域の活性化に取り組んでいく。けたらと考えている。



募集パンフレット



河藤泰明 議員

質 南海トラフ大地震が終息するまで、どのようにして町民の命を守るのか

答 職員・消防団員は常に防災意識を持ち対応していく



本部消防機庫

質

災害に備え、職員のご家庭で、目に見える防災への取り組みがでないか。

また、消防団員は、家族や地域への思いが活動の原動力になっている。活動の理解を深めて頂くことが支えになる。地域全体が活動を支援し、今の時代、今の平生町にふさわしい消防団を作っていくよう、事業所などに対し協力を求めています。

答

町長

職員は、みずから防災意識を持って、研修訓練を積み重ねていく。これが非常に大事だと思う。

消防団員については現在、消防団活動の安全管理マニュアルを策定し、まず自分の安全を確保し、地域の住民の命を救済していく。これが大事な観点だと思う。関係する事業所には消防の関係で協力をお願いするように対応していく。

質 平生町の教育行政の今と今後について

答 「みんなの笑顔が輝くまち」を基本目標に計画を進めていく

質

新制度のもと就任され2カ月と半、短い期間ではあるが、平生町の教育行政の現状をどのように感じているか、また、今後についても新田教育長の考えを尋ねる。

時には討論をするようになるかと思うが、平生町の教育行政の充実のために、尽力したい。

答

教育長

子どもたちへの健やかな成長を願って、支援いただいている地域の方々が、多数おられる学校と地域が大変近いということ、肌で感じている。

今後については、教育委員会は、新教育委員会制度の教育行政の指針となる大綱として平生町教育振興基本計画を昨年6月に策定し、「みんなの笑顔が輝くまち」を基本目標として、諸施策を計画的に進めていく。



平生町教育委員会



中川裕之 議員

質 18歳選挙権の対応について

答 発達段階に応じて主権者教育を進めていく

質 平成28年7月10日執行の参議院選挙から選挙権が18歳に引き下げられた。
本町の新しい選挙権取得者を含む若年層の投票率向上のための対策、広報活動や学校教育における政治教育等の取り組みはどのようなか。



出前講座を行った平生看護専門学校

質

答 町長

答 教育長

18歳選挙権の対応については、熊毛南高校の選挙啓発活動では、3月に県の選管で啓発の出前講座が実施されている。
町選管としては、4月に平生看護専門学校において出前講座を実施した。
小・中学校において主権者教育は大変重要である。
発達段階に応じて主権者教育を一層進めていきたい。

質 震災に備える協働体制づくりを

答 自主防災組織、消防団など情報収集体制を考える



河内山宏充 議員

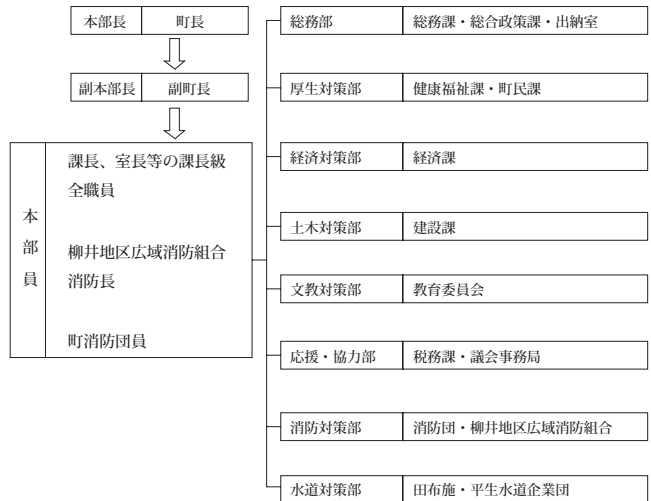
質 行政改革で職員数は減、町外居住者の増加もあり、直ちに参集可能な職員数は減っているのではないかと。初動時の人員不足が予測され心配する。初動体制のつまずきはすべての対応が後手になる。
想定外を可能な限り減らす手段として、震災時の職員の参集体制避難所の運営に関連し住民との協働体制づくりを構築できないか。

質

答 町長

災害時の職員の対応は一定の限界がある。したがって地域の自主防災組織、消防団、民生児童委員の方々と多角的に色々な情報が収集できる体制を考えていく。
現在、全地域でコミュニティ協議会が立ち上げられた。この中に防災部会が設置されている。町と連携をとり協議を進めていく。

町本部の組織図



町の連絡体制

投稿コーナー

先日、神奈川県にいる友人を訪ねました。病身の彼女は、歩行器がなければ歩けず、家から出ることはできない状態でした。彼女の言葉が印象に残っています。「ここは駅も近いし、コンビニも薬局も病院も何でも歩いていけるところにあるけど、こんな風に出かけられなくなったら、何も無いのと同じなのよ。」

私の住む佐賀地区は、数年のうちにガソリンスタンドや商店が次々と閉店し、本当に何も無い地域となりました。不便で嫌でしたが、友人に会ってから、ないものばかり数えて不満を持つより、今与えられていることへの感謝が大事ではないかと思うようになりました。

見慣れていても見るたびに感動する美しい景色、新鮮な魚や野菜、きれいな空気・本当に有り難い環境です。そして何より、自分の足で歩くことができる。当たり前と思っただけいけないのだと、彼女が教えてくれた様に思います。

今日も静かな瀬戸内海に沈む夕日は、世界に誇れるくらい綺麗でした。

東魚見 とらじゃ

原稿募集

議会のこと、我が町自慢
つれづれに思うこと何でも結構です。

・字数 400字以内
・提出先 平生町役場議会事務局 議会広報担当者

紙面の都合で一部変更することもあります。ご了承
承願いたします。掲載文には薄謝を差しあげます。

平成28年9月 定例会会期（予定）

| | | |
|-------|-----|---------------|
| 9月5日 | 9時 | 本会議 |
| 6日 | 9時 | 本会議 |
| 9月12日 | 9時 | 総務厚生 常任委員会 |
| 9月13日 | 9時 | 産業文教 常任委員会 |
| 9月16日 | 10時 | 本会議 |

傍聴届

平成 年 月 日

住所

氏名

「平生町議会傍聴規則」をお守りください。

平生町議会事務局

傍聴届に変更しました

最近の議会になり、多くの傍聴者の参加をみるようになりました。
傍聴者に対して、傍聴者受付名簿に氏名住所を記入していただいていたのですが、9月議会から個人情報保護のために、左記のような傍聴届に変更することにしました。
これからも、多くの議会傍聴をよろしくお願いたします。

議会の動き

(H28・3/9)
H28・6/13

- 28年 3月9日 第1回定例会
- 3月9日 3月22日 議会改革調査特別委員会
- 3月17日 議会広報広聴調査特別委員会
- 3月29日 議会広報広聴調査特別委員会
- 4月5日 議会広報広聴調査特別委員会
- 4月12日 議会広報広聴調査特別委員会
- 4月14日 4月定例農業委員会総会
- 4月18日 行政協力員会議
- 4月26日 群議長会定例会
- 4月20日 総務厚生常任委員会
- 5月12日 産業文教常任委員会
- 5月16日 5月定例農業委員会総会
- 5月17日 議会実務研修
- 5月19日 議会運営委員会
- 6月3日 議会全員協議会
- 6月6日



編集後記

町民の声を町政に届けたいと議員の要職につかせていただき一年がたちました。
議会報告は活動や一般質問を主に議会だよりを発行しています。が質問も回答も1500字と字数が限られていて白熱した生の声や議会の様子、雰囲気は紙面で伝えられず残念です。

平生町に愛着があるから傍聴している傍聴者の皆様はありがたく感謝の気持ちと心強さを感じます。
東京都知事の辞任は都民の声が反映されました。小さなことでも関心を示す。また興味を持つことは前向きで未来につながる気がします。

傍聴したことのない方、体験してみてください。日ごと暑さが増してまいります。特に大暑が予報されています。何とぞご自愛のほどお祈り申し上げます。

中本敦子